

参考資料②

SSWer 標準職務マニュアル

職務	業務	仕事の要素	難易度
1. インテーク・初期面接	1) インテーク	・受付対応	下
		・サービス手続きに関する説明	下
		・サービス申請・受付	下
	2) 初期面接	・サービス申請の理由把握	下
		・学生の基本情報の把握	中
1. プランニング	3) アセスメント	・主な課題に関する情報収集	中
		・学生と周囲の情報収集	中
	4) プランニング	・収集した情報分析	中
		・課題の明確化	中
		・介入目標と介入計画策定 (評価計画も含む)	中
		・介入の方向と提供できるサービスへの説明	下
3. 介入	5) 情報提供	・学校社会福祉サービス及びプログラムの案内	中
		・地域社会資源に関する情報提供	中
	6) 権利擁護	・学生の権利擁護	中
		・学生が差別を受けないように働きかけ	中
	7) 個人面談	・学生の心理，感情に対する働きかけ	中
		・学生の対人関係変化のための介入	中
		・学生の環境に対する働きかけ	中
	8) 事例管理	・事例の受付	中
		・事例の統合的なプランニング	中
		・事例の介入計画策定	中

		・事例への直接的な働きかけ	中
		・事例への間接的な働きかけ	中
	9) グループワーク	・グループワーク計画	中
		・グループワーク事前準備	中
		・小グループ活動の進行	中
		・大グループ活動の進行	中
	10) 学校体制作り	・教員と相談	上
		・教員への研修を実施	中
		・学生支援に関するプログラムへ参加	上
		・地域社会との連携を図るための教員の認識強化への働きかけ	上
	11) 学校介入	・学校文化の改善	中
		・事例介入	中
	12) 家族介入	・家族相談及び支援	中
		・家庭訪問	中
		・家庭への教育及び訓練	中
	13) 地域社会介入	・地域社会資源（物的・人的・情報資源）把握	中
		・資源開発及び管理	中
		・地域社会活動に参加及び協力	中
4. モニタリング	14) モニタリング	・提供したサービスのモニタリング	中
5. 評価及び終結	15) 評価	・目標を達成したか客観的に評価して判断する	中
	16) 終結	・適切な終結時期を協議し決定する	中
	17) 依頼	・（専門機関のサポートが必要であると判断される場合）依頼する	中

6. 事後確認	18) 事後確認	・ 学生の適応状態を確認する	中
7. 自己開発	19) 専門性向上	・ 学校内外の教育参加	中
		・ スーパービジョン受ける	中
		・ スーパーバイザーする	中
		・ 研究及び学術活動する	中
		・ サービス実践及び情報収集	中
	20) 自己管理	・ 時間管理	中
		・ 健康管理	中
8. 業務形成と維持	21) 業務維持	・ 会議進行及び会議資料作成	中
		・ 事例会議進行（参加）及び事例会議の資料作り	中
	22) 事業運営体系の構築	・ 校内事業運営体系構築	中
		・ 郊外事業運営体制構築	中
9. 人的人材管理・研修	23) ボランティア活動の管理	・ ボランティア活動の管理（募集，教育，配置，スーパーバイザー）	中
	24) 実習生教育・訓練	・ 実習の計画	上
		・ 実習の実行	上
		・ 実習の評価	上
10. 事業運営	25) 事業企画	・ 中長期計画立て	中
		・ ニーズ調査及び分析（学生，教員，保護者を対象）	中
		・ 事業計画立て	中
	26) 広告	・ 広告資料作成（チラシ・雑誌）	下
		・ 事前広告（参加者募集）	下
		・ 結果広告（成果物の広告—メディア等）	下
	27) 予算管理	・ 予算の編成（予算計画立て）	中

		・予算の執行	中
		・決済	中
	28) 環境管理	・部品管理	下
		・環境作り	下
		・安全管理	下
	29) 文書管理	・記録（サービス内容記録，報告書作成等）	下
		・行政処理（企画文及び行政文書作成等）	下
		・記録物管理	下
	30) 事業評価	・過程評価	中
		・総括評価	中
		・結果反映	中

出典：ジュソクジン・ジンヘギョン・ジョソンシン（2020:37-39）『学校社会福祉士保守教育課程開発のための探索的研究』

SSWer 標準職務マニュアルにおける標準職務の難易度の定義

能力水準	能力水準に関する定義
上	長い経歴と経験を備えることで，該当する仕事を遂行できる水準
中	一定程度の経歴と経験が備えることで，該当する仕事を遂行できる水準
下	基礎的な社会福祉の実践能力さえあれば，該当する市議とを遂行できる水準

出典：ジュソクジン・ジンヘギョン・ジョソンシン（2020：46）『学校社会福祉士保守教育課程開発のための探索的研究』